

～今回のテーマ～

頸椎・腰椎牽引療法

人間の脊椎は頸椎から尾骨まで33個の骨が重なって出来ています。その中を脊髄(神経)が通り、さらにその脊髄から多数の神経が、骨と骨の間を通過して出ています。この骨は、年齢や労働、外傷のために変形したり(脊椎症)、骨と骨の間にある椎間板が飛び出したり(椎間板ヘルニア)してきます。この変形した骨や椎間板が脊髄や末梢神経に当たるようになると、身体の一部に強い痛みや痺れ、運動麻痺などが起こってきます。この変化は、頸椎と腰椎が最も起こりやすい場所です。牽引療法は頸椎や腰椎を引っ張ることで、骨同士の圧迫を軽減したり、神経の圧迫を軽減させる目的に使用します。

患者様の首または腰に牽引装置を装着し、10分間牽引と休止を繰り返し行いながら牽引を行います。牽引と休止を繰り返し行うことで、筋肉を緩め血行の改善やマッサージ的効果などの治療を行うことが可能です。牽引療法をご希望の方はまず診察にてご相談ください。

